

# 獣医アトピー・アレルギー・免疫学会

## 「臨床免疫検討会」とは

本学会では 2012 年より「臨床免疫検討会 (Clinical Immunology Conference, CIC)」と称したセッションを設けております。本セッションでは、獣医業界における各組織 (大学、研究所、動物病院、企業など) からパネリストを招聘し、壇上で 1 時間～2 時間 (延長可) の討論会を行います。具体的には、壇上に机を配置してパネリストが着席し、司会者の進行に応じてパネリストが適宜発言、意見を述べるものです。聴衆はその討論を聴講しますが、会場のマイクの前に並べば飛び入りで討論に参加したり、パネリストに質問したりすることができます。

小動物の獣医療分野の中では、これまでさまざまな意見や情報から、現場の獣医師は何を選択して良いか迷う場合が多々ありました。取得する情報の偏りがある上に獣医師個人の感覚で「良い悪い」を判断しては、現状で最も良い獣医療を提供することは困難であろうと考えます。そこで、本検討会ではこれまでに曖昧とされてきたテーマを選択し、大学教官、研究者、企業人、開業医の視点からさまざまな意見や情報を一堂に引き出して、それらを統合した上で判断することにより、最終的に討論テーマにおける何らかのコンセンサス、次なる展開を引き出すことを目標としています。また、忌憚のない発言や議論を行うことにより、あくまで個々の立場や利害に関係なく、より良い獣医療の発展に寄与しようというものであり、活発な討論が行われるよう努力しております。

このように、臨床免疫検討会はこれまでの学会にない機会を提供するという新しい試みであり、獣医療に新しい流れが生み出されることを期待しております。

以上